

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人 桜井市社会福祉協議会 児童発達支援事業所 クローバー学園		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 8日		2025年 3月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 42	(回答者数)	31
○従業者評価実施期間	2025年 3月 17日		2025年 3月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 27日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・日頃からスタッフ間で話し合いをし、情報を共通理解できるように努めています。	・日々のプログラムや子どもの様子について、毎日意見交換を行っています。	・ガイドラインを見直ししながら、適切な支援内容を心掛けていきます。
2	・持ち物や片づけの場所が視覚的にわかりやすいように工夫しています。	・写真や絵カード、音楽を使って、誰にでもわかりやすいような工夫をしています。	・子どもたちがより快適に生活できるように、視覚支援・整理整頓など行っていきます。
3	・個別面談や連絡ノートを通して、保護者への情報伝達・共通理解を深める工夫を行っています。	・連絡ノートでは、文字だけでなく使った教材を写真で掲示し、よりわかりやすいように工夫しています。	・これからも保護者の方との共通理解を深められるように、更なる工夫を心掛けていきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常災害等の発生への備え、訓練や保護者への周知について。	・建物全体での避難訓練に参加しています。	・非常災害計画などのマニュアルを再確認するとともに、スタッフ間で災害時の対策を話し合い、保護者に周知できるようにしていきます。
2			
3			